

1 令和7年度一般財団法人かがわ県産品振興機構事業計画

当法人は、本県の県産品の販路拡大や情報発信等に関する事業を行い、もって本県の産業振興と活力ある地域社会の形成に寄与することを目的に平成25年1月に設立されたものである。

1 県産品販路拡大推進事業

(1) 国内販路開拓

① 小売店・レストラン対策

大消費地である首都圏や関西圏の百貨店等での「香川県フェア」の開催や、首都圏の有名レストラン等において、県産食材を使用したメニューフェア等を開催し、本県ブランド品目をはじめ県産食材の認知度向上と販路開拓・拡大に努める。

② 卸・仲卸対策

首都圏飲食店等への流通ルートを持つ卸売市場の卸・仲卸と連携し、取引先企業に対する販路拡大に努めるほか、大手食品卸会社と連携し、加工食品等の新規販路開拓に努める。

③ 関西圏における「かがわの食」魅力発信フェア実施事業

大阪・関西万博の開催に合わせ、関西圏の外資系等ホテルのレストランにおいて、県産食材を使ったメニューを提供する「香川県フェア」を開催し、本県ブランド食材の認知度向上と販路開拓・拡大を図る。

(2) 海外販路開拓

① 海外販路開拓の推進

近隣アジア諸国等をターゲットに、国・地域ごとの輸入制度に応じて選定した輸出品目について、現地小売店等でのフェアの開催等を通じて、認知度の向上に努めるとともに、継続的な販売促進と新たな販路の開拓に取り組む。

② 県産品輸出戦略協議会運営事業

県産品の海外輸出を戦略的に推進するため、県産品輸出戦略協議会を設置し、関係団体等と県産品の認知度向上と販路拡大に関する情報交換を行う。

③ グローバル企業との連携事業

連携協定を締結した株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス（以下、「PPIH」という。）との取組みを一層強化し、香港やシンガポール等の店舗での「香川フェア」の開催により、県産品の認知度向上を図り、販路拡大に努める。また、カリフォルニアやハワイ、グアムのPPIH店舗で開催される「四国フェア」への事業者の出展を促進し、米国への販路拡大を図る。

④ 北米市場への販路開拓加速化事業 **新規**

市場規模の大きい地域での販路開拓・拡大を図るため、県内事業者が積極的に輸出に取り組めるよう、米国における日本食展示会の出展や輸出に必要な認証の取得を支援する。

2 県産品情報発信強化事業

(1) 県産品ポータルサイトSNS戦略的運用事業

県産品の認知度向上とブランド化を図るため、県産品ポータルサイト「LOVEさぬきさん」により、年間を通して多種多様な県産品の魅力や最新ニュースを動画や写真・テキスト、メールマガジンやブログ、SNSなどによりタイムリーな情報発信に努める。

(2) 香川県産オリーブ関連商品認証事業

県産オリーブ関連商品のブランド力の強化とイメージ向上を図るため、県産オリーブを使用した県内事業者による農林水産物や食品、工芸品等のオリーブ関連商品を認証するとともに、認証商品をPRするフェアを開催する。

3 香川の食材プロモーション事業

(1) 「かがわの食」魅力体感プロモーション

首都圏において、流通バイヤーや飲食店シェフ等を対象に、生産者等が県産食材をPRするとともに、ホテル等のシェフにより県産食材を使った料理を提供する「かがわの食」魅力体感プロモーション」を実施し、県産食材の効果的なPRに努める。

(2) 「首都圏さぬきダイニング」による県産食材の認知度向上

優れた県産食材を使った料理を提供する首都圏のレストラン等を「首都圏さぬきダイニング」に認定し、レストランでのフェア開催を支援するとともに、様々なメディアで情報発信することにより、認定店の知名度を通じて、県産食材のブランド力向上を図る。

4 「かがわの食」Happyプロジェクト事業

県産品のブランド力の強化と販路拡大に向けて、県産食材の認知度の向上と消費拡大を図るため、県民と観光客を対象に、「かがわの食」に関する様々なイベントやフェア、プロモーション等を実施するほか、県内料理団体や生産者団体、流通業者等と連携した県産食材の情報発信を行う。

(1) 観光客「かがわの食」プロモーション事業

① 「かがわの食」飲食店プロモーション事業

県内の和・洋・中の飲食店と連携し、オリーブ食材（オリーブオイル、オリーブ牛、オリーブハマチ等）や地魚等の県産食材を使った各店のオリジナルメニューを県内の店舗で提供し、特設サイト、ポスターやリーフレット等を制作するとともに、SNSを活用した情報発信を行う。

② 「かがわの食」観光客SNS情報発信事業

旅マエ・旅ナカでの観光客を対象に、「かがわの食」の認知度向上及び利用促進を図るため、影響力のある食のインフルエンサーを活用したプロモーションを実施する。

③ 滞在型観光連携事業

民間団体が行うPR事業などを活用し、香川の「食」をPRする。

(2) 県民「かがわの食」プロモーション事業

① 食事業連携事業

○年明けうどん販路拡大事業

本場さぬきうどん協同組合と連携し、「年明けうどん」の普及啓発に努めるとともに、年明けうどん提供店を紹介するサイトを通して認知度向上を図る。

○地域住民による食の魅力発信事業

地域住民や首都圏のレストランと連携し、地元食材を使用した新たな食のメニュー開発を行うなど、県産食材の魅力発信を行い、認知度向上及び消費拡大を図る。

② 民間事業者連携事業

県民の関心度が高い食文化や食習慣に合わせて、県内の食の団体と連携して県産食材を使用したメニュー開発及びPR販売を行うことにより、県産食材の魅力発信及び消費拡大を図るとともに、各種メディアに働きかけを行い、積極的な情報発信に努める。

節分：さぬきまるごと恵方巻、さぬき恵方ロール

端午の節句：さぬきまるごと中華ちまき、さぬきの和ちまき、さぬきのかしわ餅

中秋の名月：さぬきの月見だんご

5 “香川×岡山” つながる食の大博覧会事業

県産食材等「かがわの食」の認知度向上と販売拡大を図るため、備讃瀬戸に面した岡山県と連携し、瀬戸内海の恵である県産食材等「食」をテーマにしたイベントを両県において開催する。

◇香川会場：令和7年5月24日（土）、25日（日）あなぶきアリーナ香川メインアリーナ等

◇岡山会場：令和7年9月20日（土）、21日（日）コンベックス岡山大展示場

6 地場産品・伝統的工芸品等のブランド力強化・販路拡大事業

(1) 認知度向上・販路拡大対策

伝統的工芸品・地場産品の認知度向上と販路拡大を図るため、常時取引が可能で、情報発信力に優れたセレクトショップ等と連携すること、首都圏等の店舗やオンラインショップでのフェアを開催し、フェア終了後の継続販売につなげる。

(2) 新商流確保対策

EUへの輸出が解禁された黒松盆栽について、富裕層等への販路をもつEUの有力バイヤーを産地招聘して商談会等を実施する。

(3) 香川の「BONSAI」海外ブランディング事業

EUでの香川の松盆栽等の魅力発信を行い、ブランド化の推進を図り、販路開拓・拡大につなげる。

7 アンテナショップ機能強化事業

(1) 「かがわ物産館 栗林庵」プロモーション事業

栗林庵において県産品のフェアや各種イベントを開催するほか、県内事業者が栗林庵で実施するワークショップを支援することにより、県産品の認知度向上と販路拡大を図る。

(2) 「香川・愛媛せとうち旬彩館」プロモーション事業

「旬彩館」において、県産品のPR、消費喚起及び「売れる」県産品の掘起しや商品改良アドバイスを行うほか、イベントコーナーでのテストマーケティングを実施する事業者への支援を行う。

8 期間限定大阪アンテナショップ設置事業

関西圏における県産品の認知度向上やブランド力強化を図るため、阪急大阪梅田駅において、期間限定で栗林庵が出展し、県産品の効果的な情報発信を行うとともに、さらなる販路開拓・拡大を図る。

9 県産品ECサイト強化事業 新規

付加価値の高い伝統的工芸品等の販売を促進するため、県産品ECサイトを改修するとともに、首都圏での展示販売やメディアによる情報発信を行う。

10 アンテナショップ運営事業

「かがわ物産館 栗林庵」において、県産の菓子、食品、工芸・雑貨などを幅広く取り揃えて展示・販売するとともに、オンラインショップやふるさと納税等、様々なチャネルを活かして、県産品の積極的な情報発信を行う。

また、県外からの観光客だけでなく、県内の消費者に愛され信頼される販売店の実現に向けて、地元密着型フェアを開催するなど、認知度向上を図るとともに、販売促進に努める。

11 県産品斡旋事業

せとうち旬彩館や県外の小売店等に対して、栗林庵を通じた魅力ある県産品の送り込みを行い、それら店舗を通じた県産品の認知度向上、販売拡大を図る。

12 物産展出張事業

百貨店等で開催される物産展に県内事業者を募って出展するほか、各地のイベントなどに出展することを通じて、県産品の認知度向上、販売促進を図る。

13 栗林庵オンラインショップ運営事業

栗林庵オンラインショップを魅力あるサイトにするため、商品ラインアップを見直すなど、売上の増加に向けて精力的に取り組む。

14 県産品情報発信事業

栗林庵に展示販売する県産品の素晴らしさをきめ細やかに説明するほか、オンラインショップやSNS等を活用した情報発信、外国人観光客への対応、ワークショップやフェア等の開催に伴う消費者の反応を事業者にフィードバックするなど、県産品の情報発信の強化を図り、販売促進を図る。